



建築物総合環境計画概要書 新築

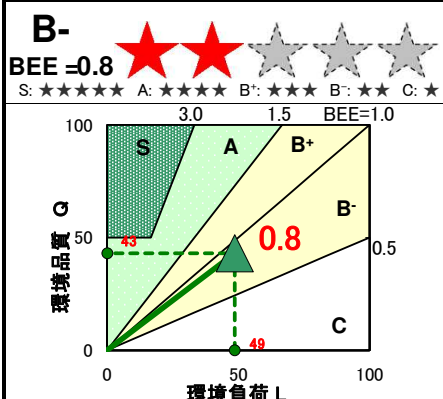
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

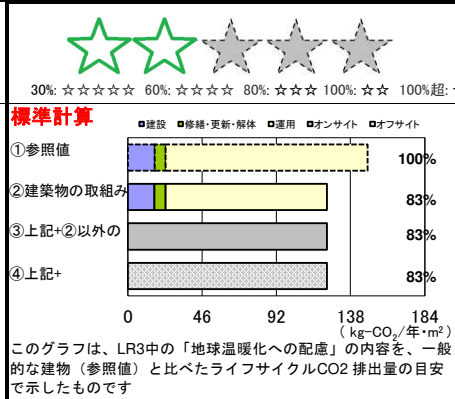
建物名称	(仮称) ケーズデンキ長吉出戸店 新築工事		
建設地	平野区長吉出戸6丁目		
建築用途	物販店舗		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,822.00	m ²	
建築面積	1,471.34	m ²	
延床面積	4,154.20	m ²	
構造/階数	S造	/	地上3階
完了年(予定)	2023年8月		

1-2 外観

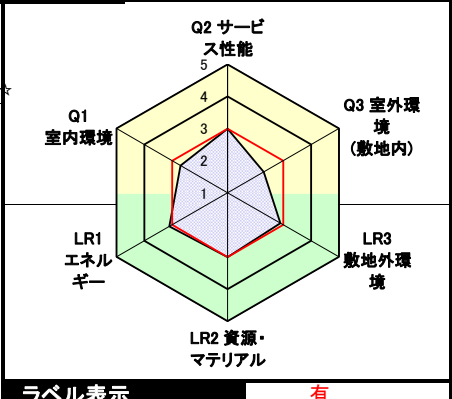
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

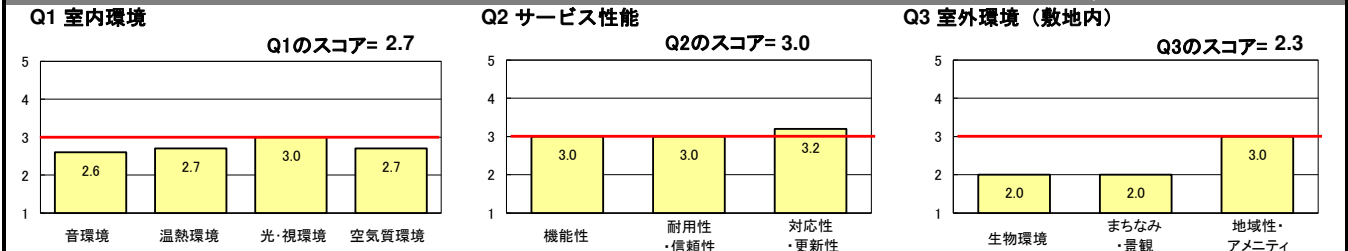


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

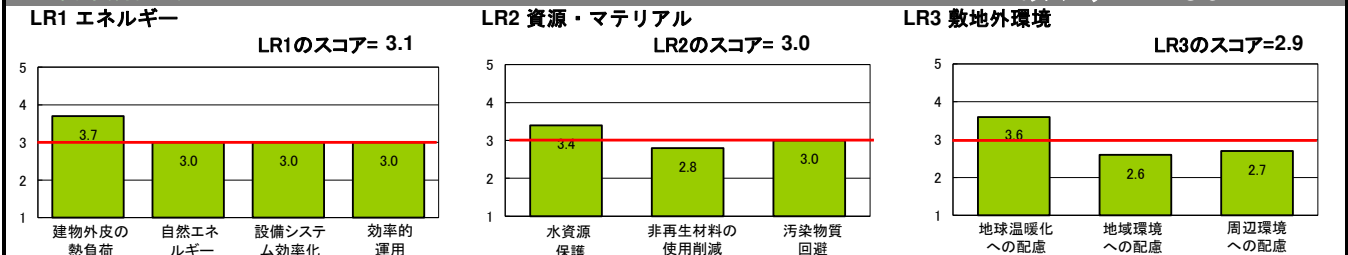


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合 新規大型店舗運営による環境負荷の増大を抑制する観点から、建築設備計画を行った。また、お客様が安心して気持ちよくお買い物できることはもちろん、従業員の働きやすさにも配慮した計画とした。		その他 特になし
Q1 室内環境 売場の照明制御をエリアごとに分け、制御可能とした。	Q2 サービス性能 売場の天井高さは3.5mとし、利用者の心理的快適性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 空地部分に可能な限り緑地を設け、外構緑化指数の向上に配慮した。 また、空調室外機の排気はすべてGL+10m以上の高さから排出される計画とし、敷地内の歩行者空間等の暑熱環境
LR1 エネルギー 外部に面する開口部のガラスを太陽放射エネルギーを遮蔽できる熱線反射ガラスとすることで、冷暖房負荷を低減し、使用エネルギー量削減に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 節水型の衛生機器を採用し、水資源の保護に配慮した。	LR3 敷地外環境 空調設備及び給湯設備は電気式とし、燃焼機器の使用を無しとすることで、大気汚染物質の排出を抑制した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.6
配慮事項	空調設備及び給湯設備は電気式とし、燃焼機器の使用を無しとすることでCO2の排出削減に配慮した。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 1.0
配慮事項	空地部分に可能な限り緑地を設け、外構緑化指数の向上に配慮した。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.7
配慮事項	適宜断熱材を設置し、省エネ法に適合するよう配慮した。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.0
配慮事項	外部に面する開口部のガラスを太陽放射エネルギーを遮蔽できる熱線反射ガラスとすることで、冷暖房負荷を低減し、使用エネルギー量削減に配慮した。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能

住宅部分（品確法等級）

-

（相当）

非住宅部分[BPI][BPI_m]

0.92

建物全体[BEI][BEI_m]

一次エネルギー消費量

0.80

住宅部分[BEI]

-

非住宅部分[BEI][BEI_m]

0.80